

平成27年3月11日

保護者の皆様

広島県立大柿高等学校
校長 小林 泰崇

県立学校における学校欠席者情報収集システムの運用開始についてのお知らせ

浅春の候、皆様におかれましては、益々御清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素から本校の教育活動及びPTA活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、学校や地域における感染症等の流行を早期に探知し、早期に対応することで、感染症等の拡大を防ぎ、児童生徒等の健康被害を減少させるため、県立学校においても、学校欠席者情報収集システムが、平成27年3月16日（月）から運用されます。

ついては、今後、お子様が学校を欠席される場合の本校への連絡において、その症状を次の例のように詳しくお伝え下さいますよう、よろしく願いいたします。

【連絡の例】

- 本日、「発熱」のため、欠席させます。
- 本日、「頭痛」のため、欠席させます。
- 本日、「下痢・腹痛」のため、欠席させます。
- 本日、「嘔気・嘔吐」のため、欠席させます。
- 本日、「発疹」のため、欠席させます。
- 本日、「急性呼吸器症状」のため、欠席させます。
 - ※「急性呼吸器症状」とは、鼻水もしくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれかです。
 - ※「風邪」は、正式な病名ではないため、「急性呼吸器症状」として扱います。
- 本日、「インフルエンザ様症状」のため、欠席させます。
 - ※「インフルエンザ様症状」とは、38℃以上の発熱かつ急性呼吸器症状です。

なお、従来どおり次の病気は出席停止となります。

インフルエンザ、 感染性胃腸炎、 溶連菌感染症、 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、 水痘（水ぼうそう）、 マイコプラズマ感染症、 伝染性紅斑、 手足口病、 咽頭結膜熱、 流行性角結膜炎
--